



児童保育事業

市教育委員会では、市内全小... 児童保育を設置。昼間、保護者が仕事などで家庭にいない小学生を対象に、放課後や学校休業日に生活の場を提供して...

市の児童保育の特徴

児童保育は、4月1日から(株)テクノ・コーポレーションが運営しています。子どもたちは、指導員の見守りとサポートの中で楽しく活動しています。

新たな取り組み

五色百人一首を取り入れるなど、学年を問わず楽しく遊ぶことで、集中力を高めています。防犯システムを導入し、これまでに安全な環境づくりに取り組んでいます。

全学年の児童や特別支援学級に在学している児童も受け入れ

利用対象児童は原則小学3年生までですが、市では6年生まで受け入れています。また、小学校特別支援学級の児童の受け入れも実施しています。

待機児童はゼロ

希望する対象児童は全員受け入れし、待機児童は発生していません。

開所日・開所時間が長い

地域の実情や保護者の就労状況を考慮して、平日は放課後午後6時30分、土曜日は午前8時30分〜午後5時、春・夏・冬休みは午前8時〜午後6時30分まで受け入れています。

父・母子世帯などへの支援

父・母子世帯や兄弟での利用世帯に対して、利用料金を減免しています。

機能・役割

- 子どもの健康管理、安全確保、情緒の安定
遊び活動への意欲と態度の形成
遊びを通しての自主性、社会性、創造性を培う
子どもの遊びの活動状況の把握と家庭への連絡
家庭や地域での遊びの環境づくりへの支援
放課後や土曜日などでの子どもの健全育成上必要な活動
問い合わせ先
子ども課 (36)1214

幼児教育の振興
(幼児の健やかな成長を支えます)

幼児教育振興プログラムに基づき、保育所・幼稚園・小学校の連携と協力体制を強化し、幼児の成長を支えています。

保・幼一元化

幼児の健やかな成長を共に支えていくために、市内の保育所・幼稚園で総合的な幼児教育の充実を推進することを目的に、幼児教育に関する協議や情報交換などを実施しています。

保・幼・小の連携

発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育の充実のために、市内の保育所・幼稚園・小学校での相互理解の推進と、幼児教育と小学校教育との連携・接続の強化を図ることを目的に、保・幼・小連携に関する協議や情報交換などを実施しています。

問い合わせ先
子ども課 (36)1214

市内小・中学校に
教育ネットワークシステム
とデジタルテレビを設置



パソコン研修に取り組む教職員

平成21年度に、学校情報通信技術環境整備事業として、パソコン教室と教職員用のパソコンやプリンタ、プロジェクト、スキャナ、デジタルテレビなどを整備しました。
学習支援ソフトなども導入し、授業に活用できる学校教育情報化の推進を図ります。
教職員に機器やソフトの操作研修などを実施し、まずは教職員の技術習得を目標とします。
問い合わせ先
教育政策課 (36)5099

小中一貫教育の推進

平成18年度から日の里中学校区、大島中学校区で開始し、平成21年度は、中央中学校区が調査研究校として実施。宗像ユリックスで開催した「小中一貫教育全国サミットinむなかた2009」で成果を発表することができました。

平成22年度は、河東中学校区と自由ヶ丘中学校区を小中一貫教育調査研究校として、本格的に小中一貫教育を進めていきます。
また、小中一貫教育推進支援員を調査研究校に配置し、小・中学校との連携強化を図ります。

今後も、小・中学校教職員の共通理解を図るために、合同会議や校内研修などを開催し、子どもたちが安心して授業を受け、9年間着実に学力の向上を図る一貫した連続性のある授業のあり方を追求していきます。
問い合わせ先
教育政策課 (36)5099

市内全小・中学校の
給食施設が完成

日の里中学校と玄海中学校の給食施設が完成し、4月から市内全小・中学校で単独調理場式の学校給食が開始されました。
給食施設内は、衛生面や作業者、食材に配慮した造りになっています。また、多種多様な調理方法ができるようにさまざまな調理機器を備えています。
多様な調理が可能な回転釜や、炊き込みご飯もできる立体炊飯器、魚や卵焼き、グラタンや茶わん蒸しなど「焼く、蒸す、蒸し焼き」に使用するスチームコンベクションオーブン、揚げ物を調理する機械やゆでた野菜を急速冷却する真空冷却機などを整備しています。
さらに、市内の生産者組合の協力で、地元農畜産物も使用できるようになり、より身近な給食の提供が可能になりました。
給食施設完成に伴い、41年間、

児童・生徒の給食を作ってきた学校給食共同調理場は閉鎖しました。
今後も、各小・中学校の給食施設で、安全でおいしい給食の提供に努めていきます。
問い合わせ先
学校管理課 (36)1322

「じのしま来(らい)びらり」
開始して1年に



市民図書館では、昨年4月から地島小学校で本の貸し出しを始めた。健康や料理、絵本や子育てなど、生活に役立つ本を約200冊準備。2カ月に1回100冊の本を入れ替えています。平成21年度は、延べ180人が672冊を借りました。
今後も、地島のみならずの意見を聞きながら、充実した内容にしていきたいです。
問い合わせ先
市民図書館 (37)1321

詳しくはホームページ

http://www.city.munakata.lg.jp/ → 「市内にお住まいの方」 → 「教育委員会」

問い合わせ先

教育政策課 (36)5099